

**今日のトピック 2021年3月の注目イベント**
**消費やインフレなど、米景気の過熱感に要注意**

- 新型コロナ新規感染者数が世界全体で減少傾向にある中、各国株式市場は米国の大規模経済対策や業績回復を織り込み総じて上昇し、今後も潤沢な流動性に支えられ堅調に推移するとみられます。経済回復に伴い長期金利の上昇が予想されますが、短期間での急騰は相場の波乱要因となるため注意が必要です。
- 米国では、ワクチン効果やバイデン政権による経済対策もあり、今年は景気の上振れが予想されます。一方、既に足元の消費や企業の生産活動は市場予想を上回っており、金融市場では景気が過熱した場合の金融政策の議論が活発化しつつあります。当面、個人消費やインフレ関連の経済統計には注意が必要です。
- 中国では第13期全国人民代表大会（全人代）第4回会議が開催され、経済成長率目標や14次5か年計画、2035年までの長期目標などが審議・採択される見込みです。いち早くコロナ危機を脱した中国がどういった長期的な成長予想を描くのか、米中の経済規模の逆転が視野に入ってくる可能性があり注目されます。
- 日本では、日銀の金融政策決定会合において政策点検の結果が発表される予定です。今後の政策変更については、ETF・REITの買入れ柔軟化、長期金利の変動許容幅拡大が中心になるとみられます。

**【各国・地域の経済指標、金融政策決定会合等イベントの予定（2021年3月）】**

米国	欧州	中国・アジア・その他	日本
1日:2月ISM製造業景況指数 3日:2月ISM非製造業景況指数 5日:2月雇用統計、1月貿易収支 10日:2月消費者物価指数(CPI)	2日:ユーロ圏2月CPI 3日:ユーロ圏1月生産者物価指数(PPI) 4日:ユーロ圏1月失業率、ユーロ圏1月小売売上高 8日:ドイツ1月鉱工業生産 9日:ドイツ1月貿易収支	1日:中国2月財新製造業PMI <b>2日:豪金融政策決定会合</b> <b>3日:豪10-12月期GDP、ブラジル10-12月期GDP</b> 、中国2月財新サービス業PMI 5日:中国13期全国人民代表大会（全人代）第4回会議 7日:中国2月外貨準備高 <b>9日:南アフリカ10-12月期GDP</b> 10日:中国2月PPI・CPI	1日:10-12月期法人企業統計 2日:1月失業率 8日:2月景気ウォッチャー、1月国際収支 9日:1月家計調査、1月毎月勤労統計 月中:2021年度予算案・税制改正関連法成立の見通し
12日:3月ミシガン大学消費者センチメント指数 15日:3月NY連銀製造業景況指数 16日:2月鉱工業生産、2月小売売上高 <b>16-17日:連邦公開市場委員会(FOMC)</b> 17日:2月住宅着工件数 18日:2月景気先行指数	<b>11日:欧州中央銀行(ECB)理事会</b> 12日:ユーロ圏1月鉱工業生産 <b>18日:イングランド銀行(BOE)金融政策決定会合</b> 、ユーロ圏1月貿易収支	11日:ブラジル2月インフレ率(IPCA) 15日:中国2月70都市住宅価格指数、中国1-2月鉱工業生産・小売売上高・固定資産投資 <b>17日:ブラジル金融政策決定会合</b> <b>18日:インドネシア金融政策決定会合、トルコ金融政策決定会合</b> 、豪2月雇用統計 19日:豪2月小売売上高	11日:2月東京オフィス空室率 15日:1月機械受注、1月第3次産業活動指数 17日:2月全国百貨店売上高、2月貿易収支 18日:2月コンビニエンスストア売上高、2月首都圏マンション発売戸数 <b>18-19日:日銀金融政策決定会合</b> 19日:2月全国CPI 20日:2月スーパーマーケット売上高
22日:2月中古住宅販売件数 23日:2月新築住宅販売件数 24日:2月耐久財受注、3月製造業購買担当者景況指数(PMI) 26日:2月個人所得、個人支出(PCE)、PCEデフレター 30日:1月S&Pコアブティック・ケースラー住宅価格指数、3月消費者信頼感指数	24日:ユーロ圏3月PMI、ユーロ圏3月消費者信頼感指数 25-26日:EU首脳会議 26日:ドイツ3月IFO企業景況感指数 27日:ドイツ2月小売売上高 30日:ユーロ圏3月景況感指数 31日:ユーロ圏3月CPI	<b>24日:タイ金融政策決定会合</b> <b>25日:フィリピン金融政策決定会合、メキシコ金融政策決定会合</b> 、 <b>南アフリカ金融政策決定会合</b> 31日:中国3月製造業・非製造業PMI	30日:2月失業率、2月小売業販売額 31日:2月鉱工業生産、2月住宅着工件数

(注) 2021年2月19日現在。日付は現地時間。(出所) 各種報道等より三井住友DSアセットマネジメント作成

**ここも  
チェック!**
**2021年2月10日 先行きを占う、3つのシナリオ（吉川レポート）**
**2021年2月 8日 米雇用者数は予想を下回るも、力強い米株市場**

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。